

令和4年度指導教諭の紹介

教科 (科目) 国語	1 授業の特徴 ① 単元が相互に関連し合うような年間指導計画を作成し、生徒が学びの必然性を感じられるように工夫しています。 ② 学習材と生徒の実生活とのつながりが感じられるように、単元や授業を構想しています。 ③ 付けたい力を明確にした授業展開を心掛けています。
名前 (ふりがな) 山本 悟史 (やまもと さとし)	2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項 ① 新学習指導要領を踏まえた授業づくりについて。 ② 「重ね読み」や「比べ読み」を取り入れた年間指導計画や授業づくりについて。 ③ 「読むこと」における読解方略とメタ認知について。 ④ 「書くこと」の指導について ⑤ 観点別評価について
勤務校 (問い合わせ先) 大分県立竹田高等学校 住所：〒878-0013 大分県竹田市大字竹田 2642 番地 TEL：0974-63-3401 FAX：0974-63-1865	3 研修講演等が可能なテーマ 上記の①～⑤について。
授業公開の日程 月曜日 6限 (14:15～) 現代文 木曜日 6限 (14:15～) 古典B 金曜日 2限 (9:40～) 古典B	4 活動実績 ○2012「古文における教材相互の関連性を意識した年間指導計画」(『第56回九州地区高等学校国語教育研究会佐賀大会資料集』) ○2016「読解方略のメタ認知を促す高等学校国語科授業実践を目指して」(『国語の研究』第41号 大分大学国語国文学会) ○2018「『重ね読み』によって思考力、判断力を促す、小説『夏の花』の実践—知識構成型ジグソー法を活用した主題単元「言葉で語れること、語れないこと」(『月刊国語教育研究』No.551) ○2018「教材が相互に関連し合う年間指導計画の創造とその実践」(『国語大分』第62号 大分県高等学校教育研究会国語部会) ○2021「主体的・対話的で深い学びを目指した『漁父之利』の授業実践」(『国語論集 18』北海道教育大学釧路校国語科教育研究室)
	5 自己紹介、プロフィールなど これからの時代を切り拓いていく生徒を育てていくために、国語科教育の不易流行を見極めながら、資質・能力ベースと教材ベースのバランスのとれた授業実践ができればと思っています。国語科教育について、多くの先生方と一緒に考えていければと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。
	6 学校紹介 本年度創立125年目を迎える、自律自尊・進取研鑽・和衷協同を校訓とした伝統ある普通科進学校です。1学年4クラスの落ち着いた雰囲気、生徒も素朴で純粋です。皆、真摯に学習や部活動に励んでいます。新しい木造校舎はとても明るい雰囲気、教室には電子黒板が配備されています。部活動では、山岳部が毎年のようにインターハイに出場し、スポーツクライミング施設があるのも特徴です。
	7 学校や関係HPのリンクなどアドレス 学校 HP http://kou.oita-ed.jp/taketa/ 学校 facebook https://www.facebook.com/chikougagyuu 学校代表メール a32650@oen.ed.jp